

# 緊急事態発生時の救急要請手順

こんな時（生命の危機が差し迫っている時）は119番通報

急に意識が無くなった時	息が苦しい（おかしい）時
急に片側の手足が動かない	頭が割れるように痛い時
急に話せない（話しにくい）	胸が締め付けられ痛い、胸の中が熱い時
急に顔の表情に左右差（麻痺）がある	ふらつく、よく転倒するようになった時
急に喉に物を詰まらせた	耐えられない痛み（けが、病気）

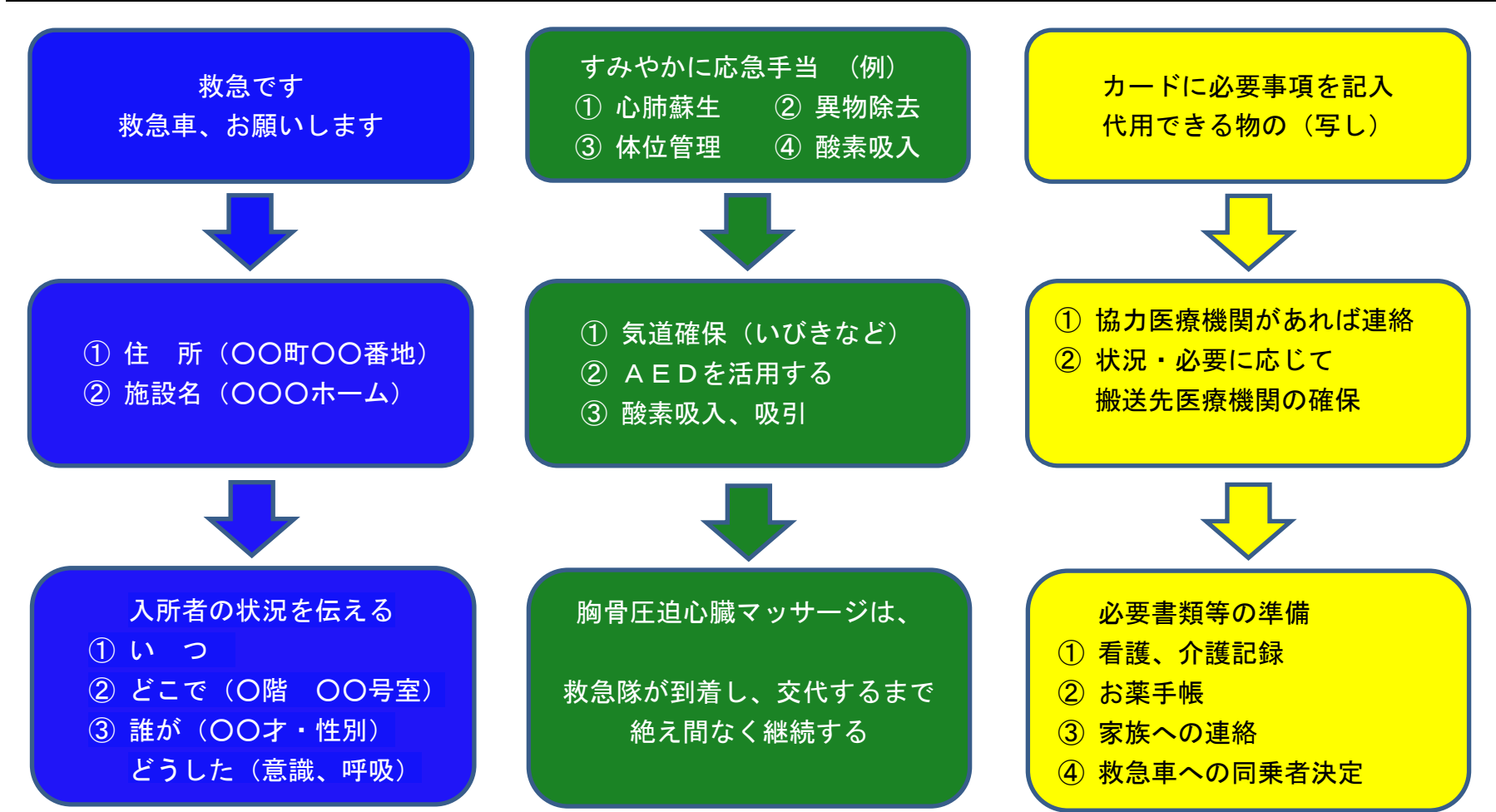
※ 判断に迷う場合は、医師、看護師等に緊急連絡をして指示を得る



## 集まった人の役割分担

夜間等で人が集まらない場合は、119番通報を優先し、応急手当を実施する

119番通報	応急手当	情報提供カード
--------	------	---------



### 救急車到着前の行動

- ① 夜間などは、玄関入口の開錠等
- ② 救急隊の誘導
- ③ 救急隊の活動スペース、搬送経路の確保（物品の除去）

### 救急車到着後の行動

- ① 患者様（入所者）への案内
- ② 患者様に、何が起こったのか説明
- ③ 蘇生拒否に関する意思表示の有無
- ④ 状況が分かる方が救急車に同乗（申し送り必要）

救急車は、119番通報から平均7.0分で到着します。（H30年中 岐阜市消防本部）